



# だいのキッズ★ニュース

東学区安全活動少年団  
東学区だいのキッズ  
事務局  
2012年8月29日発行  
No.19

## 活動第2弾 海上保安署見学

8月9日にだいのキッズは、海上保安庁第6管区 福山海上保安署を訪れました。東日本大震災で広く海上保安庁の活躍が知られ、隊員たちも興味津々。



しっかり警護しています



高学年は救命胴衣を着ける



操縦もしました



乗船



ソファーもあって驚き!



警備艇『ともかぜ』出航



潮風が気持ち良かったです



レーダーに何が写ってるかな?

最初に伊藤敦史 署長さんより海上保安庁の役割・仕事内容の説明。スライドショーを見ながら詳しく話してくださいました。隊員たちの質問タイムもあり、みんな真剣にメモをとりながら聞きました。



5・6年生は警備艇乗船体験(約40分)。3・4年生は船内見学、放水見学、もあい銃実演見学をしました。隊員たちは大変貴重な体験をさせて頂きました!

### 隊員たちの声

ほくは海上保安庁の仕事は、陸上のけい察よりたいへんだと思えました。なぜなら陸上は自由に動けるけど、海は船がないとなかなか救助ができません。ヘリコプターで行くと決まった人数しか乗れません。船はたくさんの人を乗せられます。すごいと思えました。(5年)

海上保安庁で働いている人のたいへんさがすごく分かりました。船に乗って運転するのは、すごくおもしろくきちょうな経験が出来ました。また行きたいです。(5年)

- #### 海上保安庁の五つの使命
- 1 密漁などの犯罪の取り締まり。
  - 2 海上交通の安全を守る。
  - 3 海での事故の救助。
  - 4 海の災害の防止・環境を守る。
  - 5 外国での災害時に協力する。

### 保護者の声

普段見ることのない船の中や作業実践など、丁寧な説明のもと見せて頂き、子どもたちもとても喜んでいました。海・川で遊ぶ上での注意など、具体的で分かりやすいお話でした。3・4年生組は、『今度は絶対船に乗って海に出たい』と意気込んでいます(笑)。

海上保安署の方々には皆さん優しい方ばかりで、親切、丁寧に保安庁の仕事、海の安全について教えてくださいました。船酔いするかも・・・と心配していた子どもたちも、船に乗ったら大はしゃぎでとても楽しそうでした。本当に貴重な体験となり、子どもたちの心に残る活動となった事と思います。

最初、海にけいさつはいらなと思っていましたが、話を聞いてやっぱり大切だなと思いました。船にのる所もあったので、ねていても守らなければいけない海があるという事がわかりました。(4年)

今日初めて知った事は、船につぼうみしたいなものがあつた事です。うれしかった事は、初めて船に乗れた事と、レーダーを見れた事です。(4年)



もあい銃 実演見学すごい音でした



説明を聞く



隊長 お礼のあいさつ



3・4年生 放水見学



5・6年生集合写真



3・4年生集合写真

★★ あとがき ★★  
隊員たちの生き生きとした表情から分るとおり、たいへん良い体験をさせて頂きました。今回の活動に協力して下さいました海上保安署の皆様へ感謝します。暑い中ありがとうございました。(広報)

署長さんから隊員たちに  
海で流された時 ↓  
慌てず流れにまかせて体力温存。自分がかっこいい事を周囲に知らせる。海は陸上よりも近く見えるので注意。ビーチボールなどが流されても、深追いしない。  
釣りをする時 ↓  
足場が良くないので注意。川は表面の水温と深い部分の水温が違うので、引きずり込まれやすい。

